

(様式2A) 個別箇所評価総括表[新規] (要領第7の2(1)関係)

分野		ため池の補強等		事業番号、事業名			3 県営ため池等整備(ため池の補強)			補助・単独別		補助		農政部 農地整備課					
番号	市町村名	(ふりがな) 箇所名	事業概要	全体事業費	24年度 上段:一般財源 下段:事業費	完了 予定 年度	項目毎の評価						部意見	政策評価課意見	現地 調査	申請	採択	備考	
							必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	評点							ランク
1	立科町	うしろくうやま 牛鹿宇山	ため池改修 n = 12箇所	6億3000万円	190万円 6650万円	H30	A	A	B	A	B	79	A	堤体からの漏水、洪水吐の断面不足等、危険度の高いため池が多く存在する。これらのため池の土砂災害を未然に防止するため、早急かつ計画的に改修する必要がある。	必要性が高く、重要性、緊急性も認められる。				
合 計			評価箇所数	6億3000万円	190万円		A: 配点の75%以上 B: 50%以上75%未満 C: 50%未満												
			1箇所		6650万円														

(様式2A) 個別箇所評価総括表[新規] (要領第7の2(1)関係)

分野		ため池の補強等		事業番号、事業名		3 県営ため池等整備(水路等の補強)		補助・単独別		補助		農政部 農地整備課							
番号	市町村名	(ふりがな) 箇所名	事業概要	全体事業費	24年度 上段:一般財源 下段:事業費	完了 予定 年度	項目毎の評価 (上段:農政部 下段:政策評価課)						部意見	政策評価課意見	現地 調査	申請	採択	備考	
							必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	評点							ランク
3	大町市	やしろしん せき 社 新堰	法面保護工 L=490m	1億6000万円	20万円 1150万円	H26	A	A	A	B	B	71	B	今回の施工範囲は急傾斜地区間の法面を補強する事業内容で、危険地帯のみに施工範囲を限定している。 周辺には民家や公共施設等もあり、土砂崩落した場合の影響が大きいため、早急に実施する必要がある。	必要性、重要性が認められる。				
合 計			評価箇所数	1億6000万円	20万円		A:配点の75%以上 B:50%以上75%未満 C:50%未満												
			1箇所		1150万円														

(様式2A) 個別箇所評価総括表[新規] (要領第7の2(1)関係)

分野		ため池の補強等		事業番号、事業名			3 県営ため池等整備(土地改良施設耐震対策)			補助・単独別		補助		農政部 農地整備課				
番号	市町村名	(ふりがな) 箇所名	事業概要	全体事業費	24年度 上段:一般財源 下段:事業費	完了 予定 年度	項目毎の評価 (上段:農政部 下段:政策評価課)						部意見	政策評価課意見	現地 調査	申請	採択	備考
							必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	評点						
1	飯田市 松川町 高森町	りゅうさい 壱 竜西2期	サイフォン耐震補強工 N=6箇所、L=2,517m 水路橋耐震補強工 N=2箇所、L=85m	30億円	216万円  3800万円	H31	A	A	A	A	B	92	A	東海地震に係る防災対策強化地域に指定されており、施設が大規模地震等で被災した場合に周辺地域に大きな被害を及ぼす恐れがあるため、必要性、重要性、緊急性が高い。	必要性、重要性、緊急性が高い			
合 計			評価箇所数	30億円	216万円	A:配点の75%以上 B:50%以上75%未満 C:50%未満												
			1箇所		3800万円													

(様式2A) 個別箇所評価総括表[新規] (要領第7の2(1)関係)

分野		ため池の補強等		事業番号、事業名			3 県営ため池等整備(河川応急)			補助・単独別		補助		農政部 農地整備課					
番号	市町村名	(ふりがな) 箇所名	事業概要	全体事業費	24年度 上段:一般財源 下段:事業費	完了 予定 年度	項目毎の評価						部意見	政策評価課意見	現地 調査	申請	採択	備考	
							必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	評点							ランク
1	箕輪町	なかいすじ 中井筋	頭首工 1箇所	1億3000万円	40万円 1150万円	H26	C	A	A	A	B	70	B	護床工の底部の損傷が著しく、 頭首工の決壊の恐れがあるこ とから早急に改修する必要が ある。	重要性、緊急性が認められる。				
合 計			評価箇所数	1億3000万円	40万円	A:配点の75%以上 B:50%以上75%未満 C:50%未満													
			1箇所		1150万円														

(様式2A) 個別箇所評価総括表【新規】(要領第7の2(1)関係)

分野		ため池の補強等		事業番号、事業名		3 県営ため池等整備(特定農業用管水路)		補助・単独別		補助		農政部 農地整備課							
番号	市町村名	(ふりがな) 箇所名	事業概要	全体事業費	24年度 上段:一般財源 下段:事業費	完了 予定 年度	項目毎の評価 (上段:農政部 下段:政策評価課)						部意見	政策評価課意見	現地 調査	申請	採択	備考	
							必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	評点							ランク
1	須坂市	ひ たまはら 日滝原	管水路改修 L=3240m	1億8200万円	165万円 1900万円	H27	A	A	B	B	B	75	A	石綿管の老朽化により破管の危険性が高まっており、用水の安定供給と災害防止のために管路の早急な改修が必要である。	必要性が高く、重要性も認められる。				
2	安曇野市	ちゅうしんま がんぼりがね 中信左岸堀金	管水路改修 L=6840m	5億円	円 円		A	A	B	B	C	74	B	石綿管の老朽化により破管の危険性が高まっており、用水の安定供給と災害防止のために管路の早急な改修が必要である。	計画熟度がやや低い。				
合 計			評価箇所数 2箇所	6億8200万円	165万円 1900万円		A: 配点の75%以上 B: 50%以上75%未満 C: 50%未満												

(様式2A) 個別箇所評価総括表[新規] (要領第7の2(1)関係)

分野		ため池の補強等		事業番号、事業名			3 県営ため池等整備(農村災害対策)			補助・単独別		補助		農政部 農地整備課				
番号	市町村名	(ふりがな) 箇所名	事業概要	全体事業費	24年度 上段:一般財源 下段:事業費	完了 予定 年度	項目毎の評価 (上段:農政部 下段:政策評価課)						部意見	政策評価課意見	現地 調査	申請	採択	備考
							必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	評点						
1	東御市	しものじょう 下之城	農業用排水施設整備 L=823m 水門設置 N=5箇所 余水吐改修 N=3箇所 コンクリート擁壁 L=120m	1億5000万円	202万円 3800万円	H28	A	A	A	A	A	86	A	近隣地域の開発等に伴う流入水量の増加等により、排水路の災害防止機能が低下しており、下流域の民家・公共施設等保全対象が多いことから、必要性、緊急性が高い。	必要性が高く、重要性、緊急性も認められる。			
2	高山村	おくやまだ 奥山田	農業用排水施設整備 L=2,937m	1億5000万円	151万円 1900万円	H28	A	A	A	A	B	83	A	土砂崩落等により排水路の災害防止機能が低下しており、下流域の民家・公共施設等保全対象が多いことから、必要性、緊急性が高い。	必要性が高く、重要性、緊急性も認められる。			
3	辰野町	たつのりゅうとう 辰野竜東	農業用ため池整備 N=3箇所 農業用排水施設整備 L=2,190m	3億8000万円	186万円 3400万円	H28	A	A	A	A	B	81	A	ため池及び排水路等施設の老朽化により災害防止機能が低下しており、下流域の民家・公共施設等保全対象が多いことから、必要性、緊急性が高い。	必要性が高く、重要性、緊急性も認められる。			
4	信濃町	しなの 信濃	農業用排水施設整備 L=1,600m 農業用ため池整備 N=1箇所	1億2500万円	円 円		A	A	C	B	B	72	B	ため池及び排水路等施設の老朽化により災害防止機能が低下しており、下流域の民家・公共施設等保全対象が多いことから、必要性、緊急性が高い。	必要性は認められる。			
合 計			評価箇所数	8億5000万円	539万円		A:配点の75%以上 B:50%以上75%未満 C:50%未満											
			4箇所		9100万円													